

令和7年度第3回米子市学校給食運営委員会議事録概要

- 1 開催日時 令和8年3月5日(木) 午前9時30分から午前11時15分
- 2 開催場所 米子市立学校給食センター 会議室
- 3 出席者
＜米子市学校給食運営委員会委員＞
井田委員(会長)、吉田委員(副会長)、山崎委員、小林委員、船田委員、梁川委員、
仙田委員、佐伯委員、増田委員、夕永委員
＜事務局＞ 学校給食課
長谷川課長、藤岡課長補佐、堀部係長、山下栄養教諭、三宅栄養教諭、露木栄養教諭
野村学校栄養主任
- 4 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 会長あいさつ
 - (3) 議事
 - (ア) 調理業務の検証
 - ・米子市立学校給食センター調理場の見学
 - ・学校給食の衛生管理について
 - (イ) 令和8年度学校給食費について
 - (ウ) 令和8年度事業計画について
 - (エ) その他
- 5 その他
- 6 閉会
- 7 給食試食
- 8 議事の概要
(注：事務局の説明は省略しています。また、発言は要約しています。)

事務局(長谷川課長)

ただいまより、令和7年度第3回米子市学校給食運営委員会を開催いたします。
開催に先立ちまして、定足数の確認を行います。米子市立学校給食共同調理場条例施行規則第6条第3項によりますと、本委員会の定足数につきましては、委員の過半数の出席が必要となっております。本日は、委員総数12名に対し10名の出席がございますので、本委員会は成立していることを報告いたします。

事務局（長谷川課長）

それでは、お手元の資料の日程に従いまして、米子市学校給食運営委員会の井田会長様にご挨拶をお願いしたいと思います。

井田会長

改めましておはようございます。本日は年度末のお忙しい中、委員の皆様にご出席いただきましてありがとうございます。学校では3月は、いよいよ1年間のまとめを迎えております。小学校では、6年生を送る会が、おそらく全小学校で終わって、早い学校はそろそろ卒業式の練習をスタートさせていると思います。本校は昨日から体育館で6年生が練習をスタートさせておりました。また、中学校の方はいよいよ今日、明日が県立高校の入試ということで、そして来週の10日には卒業式ということで、1年間のまとめをしているところでございます。学校給食に関しましても、まだ全て終わっておりませんが、今年度も1年間、安心安全な給食、そして美味しい給食を提供していただいております。先日、本校でも配布した「学校給食だより」給食課のホームページでも公開されていますので、見られた方もおられるかもしれませんが、これを見ながら、好きな給食メニューランキングの小学校5年生、中学校2年生で、第3位にサバの味噌煮が入っていました。スタミナ納豆とか、カレーとか、子供が好きそうなメニューはもちろん上位ですけども、サバの味噌煮が第3位、その時は、何も考えずに食べてましたけども、今思い出せば、ご飯が進むなと思いました。これを見るだけでも、和洋中いろいろ本当にレパートリーに富んだ給食を提供していただいております。本日の会議もまたご協議いただきますけども、その中でいただいたご意見等々がまた次年度のより充実した学校給食に繋がればなと思っております。また本日の日程を見ますと、調理場の見学があったり、そして閉会后ですけれども、試食があったりと、盛りだくさんの内容になっております。どうぞよろしく願いいたします。

事務局（長谷川課長）

ありがとうございました。そういたしますと、本運営委員会におきましては、米子市立学校給食共同調理場条例施行規則第6条第1項により、会長が議長をかねるということになっておりますので、ここからの議事につきましては、井田会長をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

議長（井田会長）

それでは、これより議事を進行いたします。初めに、(3) 議事 (ア) 調理業務の検証 「米子市立学校給食センター調理場の見学」「学校給食の衛生管理について」についてですが、現在、1階の調理場で給食の調理を行っておられるようですので、調理作業の様子を見学通路から見学をさせていただきながら、学校給食センターの衛生管理について、説明を受けたいと思います。それでは、早速ですけども、1階の見学通路に移動したいと思いますので。事務局の方は、ご案内をよろしく願いいたします。

事務局（堀部係長、野村学校栄養主任 ほか）

調理場の見学、見学通路に誘導。施設、調理作業の説明等

(その後、会議室に移動。)

議長（井田会長）

皆様、お疲れ様でした。

事務局（藤岡課長補佐）

そういたしますと、米子市立学校給食センター調理場の見学及び学校給食の衛生管理については終わります。つづきまして議事のイ令和8年度学校給食費についてから、井田会長よろしくお願いします。

議長（井田会長）

次に、「3議事」の「(イ) 令和8年度 学校給食費」について、事務局から説明をお願いします。

事務局（藤岡課長補佐）

令和8年度 学校給食費について、説明させていただきます。

(令和8年度学校給食費について説明)

議長（井田会長）

ただ今、「3議事」の「(イ) 令和8年度学校給食費」について事務局から説明がありましたが、何かご質問等ございますか。

議長（井田会長）

特にご意見がないようでしたら、令和8年度の学校給食費につきまして、小学校は352円、中学校は410円に値上げするという事で決定させていただいてよろしいでしょうか。なお、小学校分につきましては、国の給食費負担軽減交付金を活用し、給食費と国が示す基準額との差額46円を保護者負担とします。中学校分につきましては、3月議会での令和8年度当初予算（案）の可決という条件はありますが、値上げ後も、保護者の皆様にご負担していただく金額は、値上げ前の330円とされるとの説明もありました。ただ給食費につきましては、教職員など児童、生徒以外は、値上げした金額の集金となるということです。よろしいでしょうか。

議長（井田会長）

それでは、次第に従いまして、「3議事」の「(ウ) 令和8年度事業計画」につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局（藤岡課長補佐）

令和8年度事業計画について、説明させていただきます。

(令和8年度事業計画について説明)

議長（井田会長）

ただ今、令和8年度事業計画について、説明がありました。何かご質問・ご意見はございませんか。

吉田委員

（8）の非常時用備蓄食品についてですが、先日スタミナ納豆が急に中止になるということがありました。生徒に伝えましたところ教室から「えー」という声が聞こえました。大変残念がっていました。給食を見るとスタミナ納豆がないので、非常に寂しいと感じました。ちょうどあの日は、白ウサギフィナンシェがあり、何となく良かったのですが、もしなければ、本当に寂しい給食だったと思います。突然何かがあった場合に、救給カレーのように大きいものではなくて、おかずが変わるような、何か非常時に出せるようなものはないのかと思いました。何かあると、非常にありがたいと思いましたので、そのあたり可能か不可能かも含めて、お聞かせいただけたらと思います。

議長（井田会長）

今のご質問、ご意見に関連して何かございますか。そういたしますと事務局からお願いします。

事務局（長谷川課長）

現実に備蓄しているものは、救給カレーを災害などがあったときに、市内の子供たちに1食分が提供できるように、備蓄してあります。救給カレーは、カレーとご飯で、主食になってしまい、おかずというもので言えば今は、ない状態です。

事務局（三宅栄養教諭）

米子市の規模で備蓄をすることになると、アレルゲンフリーのものになります。救急カレー以外にも同じメーカーのものはありますが、それを備蓄するという事にはなっていません。

吉田委員

給食費的には、別の日にデザートを出していただいて、帳尻は合っていると思いますが、その日の生徒のお腹を満たすといえますか、エネルギーとしては、やっぱり足りないのではないかと思います。今そういうものは備蓄されてないということでしたが、ぜひ何かそういうことを考えていただけたらと思います。ご検討をよろしくお願いします。

議長（井田会長）

今回たまたま一品欠け、今だとそれに代わるようなものは、なかなか難しいということでした。この会でこのようなご意見をいただきましたので、そういった方向を探るという意味でもご検討いただければと思います。その他いかがでしょうか。

夕永委員

食物アレルギーですが、学校給食で今ナッツ類を提供していると思います。今年の日本栄養士会の雑誌を見て、木の実類がすごく上位になっていて、2023年は2位ぐらいまで上がっ

ています。牛乳や小麦より上位となっている状態です。ナッツ類に関しては、一度発症したら、一生症状が残る食品と言われています。ここまで発症の可能性が高くなると、小学校で初めて発症する確率が高くなると思います。保育園ではナッツ類は一切提供してなくて、継続的に食べることでアレルギーになる可能性を高めるのであれば保育園では、提供しない考えでいるのですが、小学校に上がったときに、給食にナッツ類が出る可能性があるとして、学校で症状が出たときに、先生方は、対応ができるか、心配もあります。雑誌にも書いてありましたが、改める時期になってきていると思いますので、検討いただけたらと思います。

議長（井田会長）

今のお話は、アレルギーのあるお子さんについては、入学時に当然対応していきます。給食に関しても対応していきます。しかし学校も把握してない状態でアレルギーの可能性が高い食材を使うことに関してということですね。

事務局（三宅栄養教諭）

既にピーナッツは米子市では使わないことにしています。ご指摘があるように、他のナッツ類も、今後使用しないように検討している段階です。この場で使用しませんとはいいにくいところもありますが、栄養士の立場としても、件数が増えてきているというのは把握していますので検討中です。

夕永委員

ありがとうございます。

議長（井田会長）

その他いかがでしょうか。よろしいですか。

議長（井田会長）

そういたしますと、令和8年度事業計画につきましては、ただ今、いただいたご意見、要望を参考にして学校給食をさらにより良いものしていただくようお願いして、審議を終わりにさせていただきたいと思います。

各委員

はい。

議長（井田会長）

そういたしますと、次に、「3 議事」の「(エ) その他について何かありますでしょうか。

事務局（藤岡課長補佐）

ありません。

議長（井田会長）

そういたしますと、次に、「5 その他」についてですが、何かありますでしょうか。

事務局（長谷川課長）

「学校給食アンケート」につきまして、露木栄養教諭からご報告させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

事務局（露木栄養教諭）

学校給食アンケート等について報告します。

（学校給食アンケートについて報告）

議長（井田会長）

ただ今、給食アンケートについて報告、説明がありましたが、何かご質問、ご意見はございませんか。

佐伯委員

アンケートの中で、ご飯とパンに関する子供さんのコメントで気になることがありましたので、お聞かせください。ご飯の量に関しては、多すぎるというのは、先生方からも意見がありますが、決められた量があるので、作る側としては、なかなか譲れない部分もあると思います。それ以外で、日によって冷たいとか、べちゃべちゃな日があったというコメントがあるようですが、こういう時は、ご飯を炊く事業者に指導とか、連絡がいくのかと思いました。それとパンは鳥取市で作って運んできていると思うので、その辺がなかなか地元の米子で作られてない部分があって、難しさがあると思いますが、せっかく良い小麦を使っているので、美味しさを実感できるというなと思います。それと資料の27ページのところに非常に小ご飯が増えたという記述があったので、何かそれは保護者としても教員としても知りたいなと思い伺いました。

議長（井田会長）

ありがとうございます。ご飯とパンについてご質問がありましたので、お願いします。

事務局（露木栄養教諭）

ご飯が冷たいとか、柔らかいというご指摘をいただいた場合には事業者さんの方に連絡をしまして、改善のお願いをしますので、お聞きになられたときにはぜひご連絡いただければと思います。

佐伯委員

小ご飯は、急に増えたのですか。

事務局（露木栄養教諭）

回数を増やしたのは、昨年度の10月頃からです。エネルギー量が高い日ですとか、炭水化物の量が多い日に、ご飯の残りが多くなるような現状を踏まえて、エネルギーのことも考慮して、小ご飯の回数を増やしました。

佐伯委員

例えば事前に周知してあったのですか。

事務局（露木栄養教諭）

小ご飯の日があることは、事前に毎月行っている検討会では、お伝えさせていただきました。しかし検討会には全校が参加するのではなく、順番で参加していただいています。そのため学校給食の献立表の方には小ご飯という記載を入れさせていただいていたと思いますが、文書としてはお出ししていなかったと思います。

佐伯委員

低学年は難しいかもしれませんが、高学年や中学生になれば全体のエネルギー量としては十分保てるし、食べきれないこともあったので、小ご飯を取り入れるようになったことがわかると思いますので、保護者や子供たちにもわかるようにすると思います。

事務局（藤岡課長補佐）

先ほどのご飯の件で、補足させてください。少し前に、直接保護者の方から、学校給食課の方に、自分の子どもが、ご飯がべちょべちょしていると言っていますという内容のメールをいただいたことがありました。必ずしも炊飯事業者が原因というわけではなく、しゃもじを使うときに水に浸けるのですが、その回数が多くなるとご飯がびちょびちょになってしまうケースもあるということで、学校の方に、しゃもじを水に浸け過ぎないようにお願いしたケースもありました。

議長（井田会長）

少し付け加えておきます。本校も配膳の様子をすぐ見に来ていただきました。担任の指導といますか、話し方でも水に浸け過ぎてしまうようですが、低学年のときにそれがしっかり指導してあると高学年になっても、できるのですが、やっぱりなかなかそこに差があるようなところもあるので、校内でも話をして配膳の時に再三水を浸けなくてもご飯粒はつかないし、しゃもじ自体もご飯が付きにくいものを使用していることなどを学校の中でも共有しました。

議長（井田会長）

パンのこともありましたが、このことにつきましては。

事務局（露木栄養教諭）

前日のうちに米子市に届けていただきまして、当日学校に配送をさせていただいているという意味では、製造されるタイミングが少し早めになっているというのは事実です。

夕永委員

自分の子どもの話になりますが、「いただき」の話になります。食べ慣れていないので、苦手だったようです。アンケートにも書いてありましたが、やっぱり家庭の食習慣とか経験が、子供の偏食とかに大きく関係していると私は思っています。なので、このように学校給食で郷土料理を体験させてもらうとか、学校ならではの食事を取り入れていただいて、ありがたいなといつも思っています。でもやはり食べ慣れていない家庭があるから、残食は多いですか。

事務局（三宅栄養教諭）

「いただき」は、すごくよく食べております。他の郷土料理、「大山おこわ」についても年に1回、提供しています。毎年提供しているものについては、慣れてきているので、残食には繋がっていないと思います。

議長（井田会長）

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。ないようでしたら、最後に事務局から何か連絡事項などはありますでしょうか。

事務局（長谷川課長）

次回の運営委員会は、5月中旬頃の開催を考えております。令和7年度の事業報告をさせていただくことになろうかと思えます。事前に会議資料をお送りしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

議長（井田会長）

今回で令和7年度の会議が終了するわけでございますが、皆様のご協力によりまして毎回スムーズに会議が進行できましたことにお礼を申し上げます。ご協力ありがとうございました。以上をもちまして、令和7年度第3回米子市学校給食運営委員会を終了いたします。

事務局（全員）

本日はありがとうございました。

事務局（長谷川課長）

それでは、学校給食運営委員会は、一旦終了とさせていただきます、この後、給食の用意ができましたら、給食試食に移りたいと思えます。

事務局（長谷川課長）

本日の給食の献立は、資料としてお配りしております「令和7年度 3月分 学校給食献立予定表」の5日（木）のところでございますが、ごはん、牛乳、焼ししゃも 鳥取たっぷり春雨炒め マーボー大根 でございます。なお、本日、「学校給食試食アンケート」をお配りしております。給食を試食された感想やご意見をご記入いただきますようお願いいたします。それでは、給食の準備ができるまでの間、少々お待ちください。

試食、フリートーキング、アンケート記入

事務局（藤岡課長補佐）

アンケートご記入後は、自由解散とします。本日はありがとうございました。